

平成 28 年度 第 2 回理事会議事録

- ◇ 期 日 平成 29 年 3 月 26 日（日） 14:00～17:00
- ◇ 場 所 (株)開発工営社会議室
- ◇ 出席数 理事 26 名の内、出席 22 名、欠席 4 名
- ◇ 議 事

1. 平成 28 年度事業報告について

- ・ 各委員長より、事業報告について資料に基づき説明があった。ただし、普及育成委員会（中学校担当）の委員長が欠席のため説明は次回行うこととした。
- ・ セレクションコミッティ・強化委員会より、いわて国体において成年男子が国体での勝利を手にしたことと、少年男子、女子ともに良い成果があり、北海道体育協会から評価する言葉があったことが報告された。
- ・ レフリー委員会より、若手レフリーの絶対数不足があり、発掘育成が課題であることが報告された。
- ・ 競技委員会より、北海道選手権大会について、大学チームが好成績を挙げていること、野幌グラウンドが 1 面しか使えない状況であり関係機関と改善に向け交渉・協議を継続して行っていることが報告された。
- ・ 女子委員会より、今年度の目標を国体で勝利することとしたが、6 位入賞を果たしたことが報告された。

2. 平成 28 年度会計中間報告

- ・ 会計担当理事から、資料に基づき現時点までの会計状況について報告があった。
- ・ 当初は単年度収支を 43 万程度の赤字となる予算を組んだが、36 万円程度の黒字に終わる予定である。
- ・ 北海道選手権大会においては、収支益 104 万円と広告費 12 万円の収入があった。
- ・ 有料試合収支決算では、春の招待試合が 90 万程度の赤字、トップリーグは 50 万円程度の黒字、秋の関東大学対抗戦では 90 万円程度の黒字となり、トータルでは 50 万程度の収益があった。
- ・ 北海道新聞社より、女子セブンズのジャージ購入において、50 万円の補助金を頂いた。
- ・ 平成 26 年度の個人登録者数については、ラグビースクール・中学と高校で 2 チームずつ増加し全体の登録料対象者数として 15 名の増加となった。
- ・ 平成 28 年度の傷害報告では、傷害報告が 70 件あり、その内脳震盪が 14 件であったことが報告された。

3. 平成 29 年度事業予算

- ・ 会計担当理事より、平成 29 年度会計予算案について資料に基づき説明があった。
- ・ 各委員会からの新規事業を含めた予算申請をそのまま集計すると 81 万円程度の赤字予算となることから、各事業とも平成 28 年度予算を上限とする予算査定とした。その結果、54 万円程度の黒字予想となる予算とした。
- ・ 理事より、春の大学招待試合は昨年だけでなくこれまでも赤字となっており、開

催す意義があるのかとの意見があった。

- ・ 副理事長から、春の大学招待試合は北海道ではトップレベルのゲームを観る機会が非常に少ないこと、ミニ・ジュニア世代への普及育成という観点からも、この事業は展開していかなければならない。また、RWC2019 を盛り上げていくためのアピールということ、更にアフターマッチファンクションについても一般の方々に参加してもらって普及啓蒙を図っているとの説明があった。
- ・ これまでも赤字となる場合もあるが、理念を持って実施してきており、RWC2019 までは頑張っってやっっていく方針である。
- ・ 春の大学招待試合については、理念に沿って考えて行かなければならない。
- ・ 単に赤字だということで切り捨てるのではなく、理事会、理事全員が責任を持って対応しなければならない。
- ・ チケット販売については、理事、支部、チームに積極的に協力してもらい販売促進を行うことが確認された。
- ・ 札幌支部より、チームでの購入を促進するため支部会議のとき協力を呼びかけるとの説明があった。
- ・ 各支部についてもチケット販売促進について考えて動いてもらい、特に札幌周辺の各支部については積極的な協力をすることが要請された。
- ・ 次回、4月23日の理事会でチケット販売数の中間報告を行うため、それまでに各支部でまとめて、報告することが確認された。
- ・ 理事会にて平成29年度事業予算案が承認され、評議員会へ提出することが決定した。

4. 平成29年度事業計画

- ・ 庶務担当理事より、各委員会の事業計画案についての資料が示され各委員会と確認した。次回理事会で事業計画を確定する予定であるので決定次第、庶務担当理事に報告することが要請された。
- ・ トップリーグ2017-2018については、9月3日（日）に月寒ラグビー場での開催が確認された。
- ・ 関東協会2017年度公式戦は、希望日を9月24日（日）として関東協会に提出したことが報告された。

5. 春の大学招待試合について

- ・ 対戦カードは、帝京大学対明治大学で関東大学春季大会との併催となっており、キックオフは13:00となっている。
- ・ オープニングゲームは、9:50~12:15で全国高等学校7人制ラグビーフットボール北海道予選会決勝リーグを行う。

6. 理事選出に係る規約改正について

- ・ 小泉副理事長より、11月27日に開催された臨時理事会で決定された内容に基づき作成した提案書の説明があった。
- ・ 提案書に基づいて、細則の一部を修正することで承認された。
- ・ これに基づき、新理事長若しくは新理事長候補の選出会議は、支部選出理事10

名により4月15日(土)に行う予定で事務局の庶務担当理事が調整して実施することが確認された。

7. RWC2019 について

- ・ RWC2019 担当理事の副理事長より、RWC2019 の新しい大会ビジョンと大会ミッションについて資料に基づき説明があった。
- ・ ラグビーワールドカップ特別仕様ナンバープレートが4月より販売開始となることについての説明があり、各支部へビラとポスターが配布された。

8. 苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場・ラグビー場改修について

- ・ 胆振支部理事より、北海道選手権大会においても使用している苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場・ラグビー場の人工芝への改修について、日本協会が定めている「人工芝の使用に関する基準」を基に、苫小牧市と苫小牧市ラグビー協会とが協議していることが報告された。

9. 今後の会議日程について

- ・ 第3回理事会 4月23日(日) 11:00～ (株)開発工営社会議室
- ・ 第1回評議員会 4月23日(日) 13:30～ アスティ45ビル8階会議室

以上